

高校生のページ

# 江陵の歩み



## ~ A lot of memories ~

本校最大の行事である江陵祭が7月8日に開催され、行灯(あんどん)パレードやクラスパフォーマンス、各企画が行われた。7日の夜に行われる予定だった行灯パレードは、あいにくの雨で8日に延期になってしまったが、全生徒が熱意を持ってつくり上げた学校祭は大成功を収めた。

### 最後の江陵祭 熱意結集



優勝した3年A組



準優勝の3年D組



3位の2年A組

部活動によるパフォーマンスでは、福祉クラブが演じる、この学校ならではの「YOSAKOIソーラン」の演舞が行われ、生徒みんなが一緒に楽しそうに踊っていた。

め、街のお祭りとの日程が合わず、昨年に比べ来場者が少なくなってしまうのではという不安もあったが、地域の方々がたくさん沿道に集まり、一緒にパレードを楽しむことができた。江陵高校として3学年がそろった最後の江陵祭は思い出深いものになった。  
9日は、閉祭式と各企画の結果発表が行われた。江陵祭の締めくくりということもあり、寂しさの中にも達成感と喜びがあふれ、結果に大喜びしうれし泣きするクラスもあった。  
全校生徒や先生方、協賛してくださった方々のおかげで、江陵祭は無事に成功を収めることができた。今後もたくさん人と協力しながら、楽しんでもらえるような学校行事にしていきたい。

## 島尻&山口ペア快挙

### バドミントン全日本ジュニア出場

バドミントンの全日本ジュニア出場選手北北海道選考会(8月12、13日、北海道バドミントン協会主催)で、男子ダブルスの島尻慎悟・山口史玖ペアが初優勝

を飾り、JOCジュニアオリンピックカップ第37回全日本ジュニア選手権(9月14、17日・長野県)に出場した。  
江陵高校として初出場を果たした今大会の結果は、1回戦で福岡県の代表に0-2(19-21、20-22)で惜敗したが、今後の成長へとつながる大きな挑戦となった。  
◇ 全国大会出場を決めた時の気持ちは?  
A 今まで必死に努力をした成果が出てうれしかった。多くの方々の協力があったので、支えてくれた皆さんにも感謝している。(山口)  
Q 全国大会に出場してどうだったか?  
A 相手のプレーがより高度で、全国の高い壁を感じた。(島尻)  
一つひとつのプレーに質の高さを感じ、今後につながるいい経験ができた。(山口)  
Q 今後の目標について  
A より一層バドミントンに打ち込み、もう一度全国大会に行けるよう頑張りたい。(島尻)

### 高みを目指す福祉科

本校の歴史をさかのぼると、1946年に前身である池田服装裁断学院が池田町に開校。池田女子高等学校、池田西高等学校を経て、現名称で幕別町に移転したのは85年のことである。  
2004年に福祉コースが誕生し、その後09年に十勝唯一の福祉科が設置され現在に至る。福祉科の授業は年間15科目を履修する学年もあり、専門教科を含め、たくさんの方の学業をサポートしている。卒業までに3カ月以上に及ぶ介護実習を行い、現場で実地経験を積む。毎年1月には、3年間の集大成である介護福祉士国家試験に3年生全員が臨む。平成23年度と24年度には合格率100%を実現。近年は毎年90%以上の合格率を達成している。年々難易度が増す国家試験に対応するため、土曜日や休日に福祉講座を実施。冬休み返上で試験対策を行いながら、平成30年度も全員が合格を実現できるよう日々勉強に励んでいる。

学校祭でのYOSAKOI 演舞



「福祉クラブ」は、現在福祉科15名、普通科4名で活動している。14年からYOSAKOIソーラン演舞を中心に活動を始め、毎年6月に開催される札幌YOSAKOIソーラン祭りにも連続出場。他にも地域のイベントに多数参加するなど、積極的に活動の幅を広げている。また、ボランティア活動にも積極的に取り組み、演舞以外にも施設の慰問やイベント参加など、さまざまな場面で活躍している。江陵高校のYOSAKOIソーランは、多くの方々が「福祉クラブ」に関心を持っていただけている。踊りの中に簡単な振り付けも取り入れて、皆さん楽しんでもらえるよう工夫を凝らしている。興味があればぜひ一度ご覧いただきたい。

### 編集後記

この新聞は生徒会全員で協力しながら、江陵高校の特色や行事などを紹介させていただきました。初めての新聞制作は大変でしたが、最後まで目を通していただけたら幸いです。



## 江陵高校

▽住所 所=幕別町依田101ノ1  
▽電話 話=0155・56・5105  
▽ファクス=0155・56・5107



バドミントンの北北海道大会で優勝し、全国大会に出場した(右から)島尻慎悟・山口史玖ペア

多くの方々の協力があったので、支えてくれた皆さんにも感謝している。(山口)  
Q 全国大会に出場してどうだったか?  
A 相手のプレーがより高度で、全国の高い壁を感じた。(島尻)  
一つひとつのプレーに質の高さを感じ、今後につながるいい経験ができた。(山口)  
Q 今後の目標について  
A より一層バドミントンに打ち込み、もう一度全国大会に行けるよう頑張りたい。(島尻)